

反-貧困ネットとやま「第3回全体会議」記念

公開講演会

生活保護基準引き下げ 違憲訴訟の社会的意義

— 生活保護基準は、私たちの生活の「岩盤」

「反-貧困ネットワークとやま」は、2013年11月に結成して、まる2年が経過しました。

この間、この富山でも、生活保護基準引き下げに対して、違憲訴訟をたたかっています。息の長いものになります。私たちは、学習し認識を深めながら、すすめていくことが大切です。

このたび、全国の違憲訴訟でも大活躍されている吉永純先生をお招きしました。生保受給者の生活実態にもふれながら、違憲訴訟の社会的意義と、今後の活動方向について語ってまいります。

☆会員の皆さんは、午後1時半開始の「全体会議」からご参加ください。



どなたでも、お気軽にご参加ください。

参加費；無料

講師

● 12月20日(日)

第3回・全体会議 (総会)

午後1時半～2時

公開講演会

午後2時すぎ～4時

富山県民共生センター

● サンフォルテ
3階304号室

花園大学 社会福祉学部教授

吉永 純さん

プロフィール… (よしなが・あつし)… 京都大学法学部、京都府立大大学院博士課程後期終了。1982年、京都市役所に入職。主に福祉事務所で生活保護のケースワーカーなどに従事。2006年、花園大学助教授。2008年より同大学社会福祉学部教授。専門は「公的扶助論」。
○著書；『生活保護「改革」と生存権の保障』(2015年)『生活保護の争点』(2011年)など多数。※会場で吉永さんの書籍を割引販売します。

主催 /



反-貧困
ANTI-POVERTY CAMPAIGN

反-貧困ネットワークとやま

連絡先；富山中央法律事務所気付(西山) 電話(076)423-2466 Fax 423-0699 E-mail; info@fureai.tv

後援 / 富山の医療と福祉と年金をよくする会(「よくする会」)